

寺院：宮城県第10教区第258番陽山寺

住所：宮城県大崎市田尻沼部館浦16

寺院の被害	<ul style="list-style-type: none"> 地震により、本堂、庫裡、その他の建物が一部損壊した。 萬霊塔や墓地など境内の土木構造物にも被害が生じている。
寺院の現状	<ul style="list-style-type: none"> 経済的問題を心配している。 少なからず、檀家が縮小しており精神的不安を抱えている。 放射能汚染の影響があるが、寺院所在地の放射線量は低い。 震災後、未だに墓地の地盤沈下が進んでいる。 萬霊塔は余震などによるひび割れが経年変化で拡大している。
檀信徒の現状	<ul style="list-style-type: none"> 檀信徒の高齢者世帯は建物の復興はせず、遠方の若い世帯へ転居している。 離檀がある。
地域の現状	<ul style="list-style-type: none"> 地域水道の水源地近くが汚染土の最終処分場予定候補地になっている。
復興の状況	<ul style="list-style-type: none"> 必要不可欠な部分は復旧したが、細かな部分ではまだ復旧していない箇所を見受けられる。

(H25.8.3現在)